

## 10 公社事業対策特別委員会における金子正江県議の質疑

2017年3月8日

Q．金子委員

- 1 彩の国さいたま芸術劇場は、地域社会での役割を果たしていくことが重要である。学校や町会、地元商店街との関わりはどうかしているか。
- 2 リニューアルオープンする埼玉会館について、近代建築の巨匠の一人であるル・コルビュジエの弟子であった前川國男氏設計による文化施設としての魅力を広く県民に伝えてほしいが、県の考えはどうか。

A．（公財）埼玉県芸術文化振興財団理事長

- 1 私立学校に、当財団を支援していただきサポーターになっていただき、部活で稽古場を利用してもらうなど、学生を呼ぶ試みを積極的に進めている。高校演劇では毎年県大会決勝をさいたま芸術劇場で開催しており、教育機関との連携も進めている。
- 2 前川氏による建築は、建築界でも評価が高く、今回の改修工事でもその点を生かすようにした。会館内で学会を開催するなど、広報活動は3年以上前から積極的に実施している。